



障がい者雇用における 企業と就労支援機関の連携

企業の人事ご担当者の皆さん、段階的な法定雇用率引き上げなど、障がい者雇用をこれまで以上に推進していくことが求められる中、どう進めればよいのなかなかイメージが湧かないなという方はぜひ先行事例を聞いてみませんか？

研修会では、障がい者を採用する際の仕事の創り出しや定着支援・ナチュラルサポートに関して先輩企業の取り組みの紹介や、やりがいを持って働き、企業としても戦力となっている現在就労されている障がい者の方からの当事者目線でのお話を伺うことができます。また企業・支援機関合同のグループで意見交換も行いますので、ぜひご参加ください。対面形式（集合研修）で実施します。

開催日時 令和7年10月6日（月）9：45～16：40

プログラム 事例から学ぶ ～採用から定着支援まで～

09:45～ 開会

09:50～ 障がい者雇用で企業が知っておきたいこと

- ・最新の雇用状況と課題
- ・令和6年度からスタートした体験実習の紹介と事例 など

登壇者：神奈川県障害者雇用促進センター 雇用促進課長 弘末 竜久

10:50～ 障がい者雇用で知っておきたい労務管理

- ・リスク回避のために知っておきたい労務管理
- ・社会保険労務士に就業規則の作成または改定を相談する場合のポイント など

登壇者：伊藤社会保険労務士事務所 社会保険労務士 伊藤 和彦氏

11:30～ 先輩企業事例①【採用時における仕事の創り出し】

- ・障がい者を採用する上で行った仕事の創り出しやその他の取り組みなど

登壇者：横浜植木株式会社 管理部 主席 藤井 鏡二氏

13:00～ 先輩企業事例②【定着支援とナチュラルサポート】

- ・障がい者が就労、定着をしていく上で行った取り組み
- ・現在の企業を選んだ理由、働き続けている理由、当事者目線の支援など

登壇者：横浜製機株式会社 取締役執行役員 製造部長 吉田 直樹氏
総務部長 橋満 和美氏

※現在就労されている障がい者の方（2名）も登壇予定です。

14:15～ グループワーク

- ・参加者それぞれの困りごとについて、支援機関・企業合同のグループに分かれて、意見交換

場 所：かながわ労働プラザ 3階 多目的ホール（横浜市中区寿町1-4）
JR根岸線 石川町駅 北口（中華街口）より徒歩3分

対象・定員：企業の人事担当者、就労支援機関の職員等、定員：100名（先着順）
※就労支援機関職員は、就労支援に直接従事する方が対象です。

申込方法：令和7年9月5日（金）までに、下記ホームページから電子申請でお申込みください。（電話、FAX等では受け付けていません。）

神奈川県ともに歩むナビ

検索

（URL）

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/sj6/c1/top_shougai_sha_koyo.html



参加費：無料 **主催**：神奈川県 **共催**：神奈川労働局

お問合せ：神奈川県障害者雇用促進センター管理企画課 担当：藤田
電話：045-633-6110（代表） 内線2512

留意事項

- 1 定員になり次第、締め切りとさせていただきます。特に事務局からご連絡がない限り、お申込みいただいた方はご参加いただけます。
- 2 1機関で複数人お申込みされた場合は、人数の調整をさせていただくことがあります。
- 3 当日は、公共の交通機関をご利用下さい。



就労しているご本人から
お話が聞ける貴重な機会
です！
多くの方のお申込みを
お待ちしております！